ぶ

ぶんと さくぶん

しょうがく1ねんせい ・ こくご ・ k1-163

「わ」と「は」

こたえ（おうちの かたへ） ・ この かみは べつに いんさつ

こえに だして
よんでみよう



こたえ

- 1: は（ぼくは はしる。）・2: わ（わにが およぐ。）・3: は（こんにちは。）・4: わ（でんわが なる。）・5: は（あひるは およぐ。）・6: わ（わたしの ほん。）・7: は（かわは きれいだ。）・8: は（にわは ひろい。）

書体: Klee One（SIL Open Font License）

ぶ

ぶんと さくぶん

しょうがく1ねんせい ・ こくご ・ k1-164

「お」と「を」

こたえ（おうちの かたへ） ・ この かみは べつに いんさつ

こえに だして
よんでみよう



こたえ

- 1: を（ほんを よむ。）・2: お（おかあさんが わらう。）・3: を（みずを のむ。）・4: お（おにぎりを たべる。）・5: を（えを かく。）・6: お（おおきな いぬ。）・7: を（ボールを なげる。）・8: を（かおを あらう。）

書体: Klee One（SIL Open Font License）

ぶ

ぶんと さくぶん

しょうがく1ねんせい ・ こくご ・ k1-165

「え」と「へ」

こたえ（おうちの かたへ） ・ この かみは べつに いんさつ

こえに だして
よんでみよう



こたえ

- 1: へ（がっこうへ いく。）・2: え（えんぴつで かく。）・3: へ（こうえんへ いく。）・4: え（えほんを よむ。）・5: へ（いえへ かえる。）・6: え（まえに すすむ。）・7: へ（やまへ いく。）・8: え（えきで まつ。）

書体: Klee One（SIL Open Font License）

ぶ

ぶんと さくぶん

しょうがく1ねんせい ・ こくご ・ k1-166

は・を・へ まとめ

こたえ（おうちの かたへ） ・ この かみは べつに いんさつ

こえに だして
よんでみよう



こたえ

- □1: は・□2: へ・□3: は・□4: を・□5: は・□6: へ・□7: は・□8: を
- ぼくは こうえんへ いきます。
- あねは てがみを かきます。
- わたしは がっこうへ いきます。
- ねこは さかなを たべます。

書体: Klee One（SIL Open Font License）

ぶ

ぶんと さくぶん

しょうがく1ねんせい ・ こくご ・ k1-167

まる（。）を つけよう

こたえ（おうちの かたへ） ・ この かみは べつに いんさつ

こえに だして
よんでみよう



こたえ

- いぬがほえた。ねこがにげた。
- あめがふった。かさをさした。
- あさおきた。かおをあらった。
- ほんをよんだ。おもしろかった。
- こうえんにいった。すなばであそんだ。
- はながさいた。きれいだった。

- ヒント: 「〜た」で ぶんが おわったら、まるを つけよう。

書体: Klee One（SIL Open Font License）

ぶ

ぶんと さくぶん

しょうがく1ねんせい ・ こくご ・ k1-168

てん（、）を つけよう

こたえ（おうちの かたへ） ・ この かみは べつに いんさつ



こたえ

- はい、わかりました。
- いいえ、ちがいます。
- あめがふったので、かさをさした。
- おなかがすいたので、パンをたべた。
- よるになると、ほしがみえた。
- ころんだけれど、なかなかった。

- 「はい」「いいえ」の あとや、「～ので」「～と」「～けれど」の あとに てんを うつと よみやすく なります。

- ヒント: こえに だして よんで、ひと いき つく ところに てんを うとう。

書体: Klee One（SIL Open Font License）

ぶ

ぶんと さくぶん

しょうがく1ねんせい ・ こくご ・ k1-169

かぎ（「」）を つけよう

こたえ（おうちの かたへ） ・ この かみは べつに いんさつ

こえに だして
よんでみよう



こたえ

- ゆいさんがげんきに「おはよう」といいました。
- おかあさんがにこにこ「おかえり」といいました。
- ぼくはおおきなこえで「ありがとう」といった。
- せんせいがみんなに「すわりましょう」といいました。
- いぬをみて「かわいいね」といった。
- あねがげんかんで「いってきます」といった。

- ヒント: 「〜と いいました」の まえの ことばが、はなした ことばだよ。

書体: Klee One（SIL Open Font License）

ぶ

ぶんと さくぶん

ぶんを つくろう 1

こたえ（おうちの かたへ） ・ この かみは べつに いんさつ

こえに だして
よんでみよう



こたえ

- とりが ― とぶ。（したの みぎから 2ばんめ）
- さかなが ― およぐ。（したの みぎから 1ばんめ）
- いぬが ― ほえる。（したの みぎから 5ばんめ）
- はなが ― さく。（したの みぎから 6ばんめ）
- あめが ― ふる。（したの みぎから 3ばんめ）
- かぜが ― ふく。（したの みぎから 4ばんめ）
- 2: れい「とりが とぶ。」（1で むすんだ ぶんの どれでも よい）

書体: Klee One（SIL Open Font License）

ぶ

ぶんと さくぶん

ぶんを つくろう 2

こたえ（おうちの かたへ） ・ この かみは べつに いんさつ

こえに だして
よんでみよう



こたえ（うえから）

- 1: 3・1・2（おとうとが りんごを たべる。）
- 2: 3・2・1（わたしが えを かく。）
- 3: 2・3・1（ねこが ねずみを おいかける。）
- 4: 1・3・2（あにが ボールを なげる。）
- 5: 3・2・1（とりが むしを たべる。）
- 6: 2・3・1（ははが はなを かう。）

書体: Klee One（SIL Open Font License）

ぶ

ぶんと さくぶん

しょうがく1ねんせい ・ こくご ・ k1-172

にっきを よもう

こたえ（おうちの かたへ） ・ この かみは べつに いんさつ

こえに だして
よんでみよう



こたえ

- (1) ㋑ じゅうがつ いつか・(2) ㋒ はれ・(3) ㋐ おとうさん・(4) ㋑ こうえん・(5) ㋒ たこあげ・(6) ㋐ うれしかった

みてあげる ところ

- ヒント: にっきには「いつ・どこで・だれと・なにを した・どう おもった」が かいて あるよ。
- こたえの ことばが、ぶんの どこに かいて あるか、ゆびで さして もらうと よみとれたか わかります。

書体: Klee One（SIL Open Font License）

ぶ

ぶんと さくぶん

しょうがく1ねんせい ・ こくご ・ k1-173

じゅんじょの ことば

こたえ（おうちの かたへ） ・ この かみは べつに いんさつ

こえに だして
よんでみよう



こたえ

- 1: (1) はじめに・(2) つぎに・(3) さいごに・(4) はじめに・(5) つぎに・(6) さいごに
- 2: れい「はじめに、かおを あらいました。」「つぎに、あさごはんを たべました。」（したことを じゅんに かけて いれば よい）

書体: Klee One（SIL Open Font License）

ぶ

ぶんと さくぶん

しょうがく1ねんせい ・ こくご ・ k1-174

ぶんと さくぶん まとめ

こたえ（おうちの かたへ） ・ この かみは べつに いんさつ

こえに だして
よんでみよう



こたえ

- 1: □1 は・□2 へ・□3 へ・□4 を
- 2: あめがふった。かさをさした。
- 3: あめがふったので、かさをさした。
- 4: おかあさんがにこにこ「おかえり」といいました。

書体: Klee One（SIL Open Font License）